

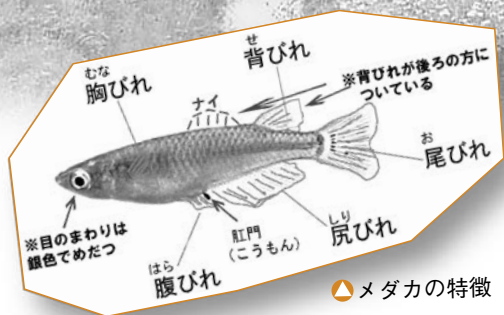
大切な 甲賀市の自然

8

甲賀市内にすむ
絶滅が心配される動植物や
それらを育む大切な
自然についての連載です

身近な魚？ メダカ

メダカの多く見られた水田付近の溝(水口町内)



▲メダカの特徴

メダカは誰もが知っている魚ですが、現在、野生のメダカが見られる場所は少なくなりました。滋賀県内でも絶滅危機増大種(2006年)とされています。

ではメダカは、どんな場所に棲んでいるのでしょうか？メダカは泳ぐ力が弱いので、流れの速い溪流や、大きな川には棲みません。主な棲み場所は、湿地付近の水たまりや流れ、水田周りの溝や小川、浅いため池など、流れの穏やかな小さな水辺です。

こうした場所は、人間の生活が便利になるにつれ、失われました。湿地は埋め立てられ、稲を作る時期以外は乾燥した田んぼや溝が増え、小川は流れの速い直線的な水路に変わったのです。さらに、ため池ではブラックバスなど外来魚に追われ、気づくとメダカはすっかり減ってしまったのです。

しかしながら、メダカは棲む環境さえあれば、卵から数か月で大人になる、繁殖能力の高い魚です。

メダカは地域によって遺伝子が異なるため、甲賀地域で育ったメダカを、身近な場所に増やしたいものです。

みなくち子どもの森自然館

☎ 63-6712 FAX 63-0466

11月の
休園日

6(月)、13(月)、20(月)、
24(金)、27(月)

甲賀市文化協会連合会文芸欄

今回は、あいの土山文化協会からお寄せいただきました。

土山もつく会

- ・新涼や打ちたて蕎麦の葱刻む 福永 昭子
- ・新涼や海へ伸びゆく滑走路 田村 勝子
- ・新涼や厨に音の戻りけり 奥村 露子
- ・眼帯の内は地獄絵秋暑し 大西多喜男
- ・蟻の列テレビは銃後の物語 松山 維木
- ・駐車場午後のゆとりやさるすべり 松山多津子
- ・新涼の里に槌音新番請 福井 真理
- ・秋彼岸墓石に蝶の動かざる 藤田 恭子
- ・空蟬のみな空を向く祈りかな 前川きくじ

鮎河俳句同好会

- ・鈴鹿峯駆け走りゆく野分雲 林 ミサヲ
- ・山の木も野分に耐えてしなえおり 小倉たけ子
- ・何もかも当たり散らして大野分 水落 博
- ・ちちろ鳴く家内たのしき夕餉の座 小倉きみ江
- ・ちちろ鳴く家族の肌着買い揃え 村上 節子
- ・虫の声子らうたいつ野を駆ける 上野 兼松
- ・我が里は自然一杯虫時雨 谷北嘉一郎

次号(12月1日号)は、水口町文化協会の予定です。